

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果		クニマス資源量等の推定による基礎資料の収集							
指標	指標名							指標の種類	
	指標式							成果指標 業績指標	
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	最終年度
	目標a								
	実績b			データ等の出典					
	東北 全国								
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月									

指標	指標名							指標の種類	
	指標式							成果指標 業績指標	
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	最終年度
	目標a								
	実績b			データ等の出典					
	東北 全国								
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月									

指標を設定することができない場合の把握方法
 指標を設定することが出来ない理由
 山梨県から本県へのクニマス提供時期が見通せない段階においては、資源量推定等に係る基礎資料の収集や解析にとどまるため、有効な指標の設定は困難である。

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)
 研究成果報告などにより、収集した資料や技術の成果を確認することができる。

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性
 クニマスの知見は極めて乏しい上、唯一生息が確認されている西湖のクニマス資源量が減少傾向にあり、種の保存のためにも早急に増殖技術を確立する必要がある。

住民ニーズに照らした事業の必要性
 クニマスの里帰りの県民ニーズ応えるため、まずは、西湖の資源量の把握等と増殖技術の確立を図る必要がある。

事業の県関与の必要性
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

県内で、マス類の試験研究及び飼育技術を有するのは、県水産振興センターのみであるため。

政策評価委員会意見		重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定

重点事業 その他